

まちなみの今むかし

まちが誕生したころの街路樹はまだ細い若木で、道路からは4～5階建ての団地がよく見えました。現在、街路樹は大きく育って、ボリュームのある緑の帯となり、高層に建替えられた住宅の階数を低く見せるほどです。 **P.46参照**



昭和44年(1969年)



平成26年(2014年) 千里北通(新千里3号線)



まちも緑も大きく育ったね

水と緑のワンダーランド

千里東町公園

千里中央公園

A 長谷池



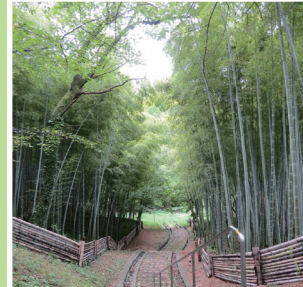
かつては農業用のため池。6月のハナショウブは見事。

B メタセコイアの間



千里中央のそばに林間の静寂が。

C 竹林



長い石段が竹林へと誘います。

7 桜の丘



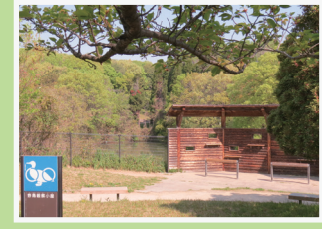
緩やかな芝生の丘は見晴らしのよい花見の名所。

6 展望台



千里の大パノラマが一望！太陽の塔も見えます。
※取り壊し予定のため立入り禁止

D 野鳥観察小屋



安場池に飛来する、おしどりなどの野鳥の姿を見ることができます。

●「森のささやき」
自然との共存を表現
新宮晋 作



●「あほんだら獅子」
大阪の鬼門払い
流政之 作



こぼれび通り

10 長谷南橋(こぼれび通り入口)



千里中央と住宅地とを結ぶ歩道橋

E ニセアカシア並木と歩行者専用道路



緑のスペースと緩やかなカーブが道の魅力

F UR新千里東町団地沿い



通りの緑とつながる団地の緑

まちの人とのふれあい

2 ひがしまち街角広場(近隣センター内)



地域の人たちがボランティアで運営するカフェ。飲み物はお持ち料100円。

時 月～土 11～16時(日・祝・第4土曜日休)

※近隣センター移築建替えに伴い、令和3年5月に活動縮小、令和4年7月に閉店予定

● 千里竹の会



公園や緑地の竹林を整備するボランティアグループ。第4木曜日の13時30分から、こぼれび通りで青空竹工作教室が開催されています。

● あじさいを咲かせる会(こぼれび通り)



梅雨の時期には、地域のボランティアの人たちが育てたアジサイが通りを美しく彩ります。